

＜参考＞新潟次世代教員養成プログラム後期プログラム授業計画

2025. 8. 6 現在

【新潟教育事情B（地域課題体験）】

※授業計画は現時点の予定であり、今後変更となる場合があります。

＜授業概要＞

新潟の自然災害や防災教育について学ぶとともに、新潟の魅力を自ら発見し、人に伝える活動を通して、災害時に対応する力を有し、新潟の魅力を児童生徒に伝えることができる教員の育成を目指す。

＜授業計画＞

1 オリエンテーション(教職キャリアの目標再設定)

本講座の概要を伝え、目標を再設定する。

2 新潟県内の自然災害と学校教育(新潟県防災教育プログラム)

新潟県内の自然災害について学ぶとともに、新潟県防災教育プログラムを参考に新潟県が目指す防災教育について学ぶ。

3 防災教育の実際① 防災対策現場視察(柏崎市・刈羽村)

柏崎市・刈羽村を訪れ、津波災害や原子力災害への対応・対策の実際を知るとともに、災害によいまちづくりにむけた取組を学び、教育の役割について考える。

4 防災教育の実際② 学校教育における防災教育の実際

柏崎市立荒浜小学校を訪れ、実際に津波に対する防災教育に関する実践を聞き、防災教育の実際を知るとともに、自身が教員となった場合の取組について考える。

5 新潟魅力発見プログラム① 地域の特色を生かした教育の調査

自分の出身地域や興味ある地域を自分の足で調べ、魅力ある地域の特色を調査する。

6 新潟魅力発見プログラム② 地域の特色を生かした教育の発表資料作成

調査した地域の魅力について発表するためのプレゼン資料を作成するとともに、発表練習を行う。

7 新潟魅力発見プログラム③ 地域の特色を生かした教育の発表

作成した発表資料をもとにプレゼンテーションを行い、発表者が発見した地域の魅力を報告する。

8 新潟県・市が求める教員像(新潟県・新潟市教育委員会より講話)と振り返り

新潟県・新潟市教育委員会が求める教員像について講話をいただき、自身の教師像について振り返り、教員採用試験に向けた取組を考える。